

よさのうみ通信

(TEL) 0772-46-2770 (FAX) 0772-46-2771
(H P) <http://www.kyoto-be.ne.jp/yosanoumi-s/cms>



学校ホームページQRコード



令和7年度 YOSAフェスティバル 『みんなで笑おう!最後まで楽しもう!』

11月29日(土)に、YOSAフェスティバルを行いました。多くの皆様に御参観いただく中、各学部ともに成長がわかる学習発表会となりました。

今年度より、新しい形態として取り組んだYOSAフェスティバル。各学部の子供達が、劇あり、販売会あり、参加型ブースあり、作品展示あり、と様々な形でそれぞれの日頃の頑張りを発表することができました。みなさま、いかがだったでしょうか。

坂の下に掲げられた「看板」は、全校児童生徒の絵を集め、地域でご活躍のデザイナーさんにデザインしていただきました。当日、その原画が中央廊下に展示され、華やかに学校を彩りました。来年度も、子供達の「こんなことがやりたい!」の思いを集めて形にし、保護者、地域の皆様と一緒に楽しめるYOSAフェスティバルにしていきます。



小学部

1・2・5組の「おばけのこっくさん」では、可愛いおばけがみんなで協力して材料を集めてカレーを作りました。みんなおばけになりきってせりふを言ったり、材料を運んだり、ダンスをしたりとすてきな笑顔で演じることができました。3・4組の「おばけやしきへようこそ」では、一人一人がおばけに仮装してお墓、棺桶、井戸から出てきてお客様をお脅かしました。当日にかけて道具も子供達が作り、「こうしたら怖いかも!」と脅かす方法も皆で考えました。当日はたくさんのお客さんが驚いてくださりとても嬉しそうな子供達でした。6~9組の発表では生活単元学習で校外学習を行い、様々な仕事を知り体験してきたことを劇にして発表しました。それぞれの役になりきってパンを作ったり、消火活動を行ったりし、堂々とした表情やせりふで発表することができました。10組では、自分たちが作った遊びのコーナーで遊んでもらうために接客を頑張り、他学級の友達や指導者、お家の方が来てくれて大盛り上がりでした。



中学部

中学部では「SnowWhite」を全員で劇発表しました。練習では、「こうするのはどう。」とお互いに意見を出し合ながら完成に向けて取り組みました。練習を積み重ねることで自信をつけ、ステージ上で堂々と演じることができるようになりました。自分の出演する場面だけではなく、友達が演じている場面でも手拍子をしたり、言葉を掛けて応援したりとみんなで協力して劇を作り上げることができました。本番は、多くのお客さんを前に緊張する様子も見られましたが、「頑張ろう!」と励まし合い、一人一人キラリと輝く演技を披露し、最高の劇を発表することができました。



高等部

1組は『校内販売会 よさのうみマーケット』ブースを、5、6組は『Let's モルック』ブース、そして、2~6組は『よさ音楽EXPO 2025』の舞台発表で各国の豊かな音楽を披露しました。2~6組の舞台発表のフィナーレでは、1組も加わって、高等部全員でHYの「帰る場所」を手話とパーランカー、竹太鼓で表現しました。より良い発表となるよう、友達と流れや動きを日々確認したり、良い所を伝え合ったりして、全学級がお互いに協力し、高め合いながら本番を迎えるました。YOSAフェスティバル当日は練習の成果を存分に發揮し、自信をもって大きな動きで踊ったり、演奏したりと、一人一人の頑張りを観客に伝えることができました。



寄宿舎

YOSAフェスティバルのオープニングで太鼓の発表をしました。先月、地域で太鼓発表する機会があり、その発表に向けたミーティング中に「YOSAフェスティバルでも発表することになりました。」と伝えたところ、驚きつつもとても喜んでいた子供達の姿が印象的でした。きっと『全校のみんなに見てもらえる。』ということが嬉しくもありプレッシャーでもあったと思いますが、本番もこれまで同様、堂々とたくことができました。それぞれが自学部の発表に加えて太鼓練習もしてきました。二刀流は大変だったと思いますが、よく頑張った子供達でした。



1月の主な予定

| | |
|---------|------------------------------|
| 1月8日(木) | 始業式(水曜校時)、開舎 |
| 9日(金) | 水曜校時 |
| 29日(木) | 高等部入学者選考(外部生) 予備日:2月6日(金) |
| 30日(金) | 小学部 参観日(音楽発表会) |

※行事等は変更する場合があります。